

令和6年度

事業報告書

特定非営利活動法人トイミツケ

1 事業の成果

2024年4月1日から2025年3月30日までの当法人の事業は、前年度に引き続き「せかいビパーク」プログラムに注力した。市民の力とICTを活用し、東京・埼玉で緊急支援網を実質的に拡大し、相談件数は延べ1,329件、支援を受けた実人数は338人と、前年比で約2倍となった。加えて、一般市民に協力をお願いしている緊急支援スポットも67カ所にまで拡大し、不安定居住・不安定就労層へのアウトリーチに成功した。通信インフラ支援事業では、電話を失った方が民間・公的の相談窓口へインターネット経由で通話できる「ボイチャ相談」を継続した。さらに、電話番号を失った方に提供する電話アプリの開発も進めた。他団体と連携し、相談会へのFree Wi-Fi提供も継続した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【2,306,491】円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費
生活困窮者のための通信インフラ支援事業	都内で屋外相談会を定期実施している支援団体と連携し、相談会場にてFreeWi-Fi の提供及び充電施設の提供。	毎月 2 回(直接スタッフが展開をおこなう形での実施の場合)	池袋(直接スタッフが展開をおこなう形での実施)	3 名(専従スタッフおよび主だったボランティアとして年間を通して従事した人数)	相談会に来られ、かつ潤沢な通信インフラなどから疎外されている方	Wi-Fi 利用者は推計(同接)のべ30人。充電に関してはのべ120人以上の利用。	100,000
	電話番号を失った方が相談機関や支援団体でFreeWi-Fi 等で通話出来る「ボイチャ相談」の、支援団体および相談会への提供。電話番号アプリの開発。	支援団体への提供は随時。相談会へはその実施日。	支援団体サイトおよび相談会サイト		相談したいが電話環境が乏しい方	支援団体 3 団体。電話相談会は全国 16 地で年3回実施。	400,000
支援につながりにくい方に向けたアウトリーチ事業	「緊急支援パッケージ」と「受付用WEB アプリ」を開発し、それを一般市民の商店等に設置、そこに駆け込めばパッケージが受け取れ1泊の緊急支援と後日の継続支援が対応出来る「せかいビパーク」プログラムを実施。	随時	東京・埼玉にて67カ所	3 名(専従スタッフおよび主だったボランティアとして年間を通して従事した人数)	不安定な居所で不安定な職業に就き生活している方	338人/のべ1329件	1,806,491